

九州大学大学院理学研究院化学部門
複合領域化学講座女性教員公募

九州大学大学院理学研究院化学部門では下記の要領で複合領域化学講座（専門分野：触媒有機化学）所属の女性教員（准教授または助教）を公募いたします。

記

1. 研究分野 触媒化学または有機化学（固体触媒を用いる有機合成、固体触媒のキャラクター化など）。研究経験は固体触媒分野、有機化学分野のどちらか一方のみでもよいが、両分野にまたがる研究に取り組む意欲のある方。
2. 応募資格 博士の学位を有する方、または2015年3月末までに取得見込みの方
3. 授業担当 准教授の場合は、学部講義、学部学生実験、大学院特論（大学院理学府化学専攻の担当）、基幹教育（全学教育）科目、助教の場合は主に学部学生実験。採用された方の専門分野により教育の担当分野（有機化学、無機化学、分析化学、物理化学など）を決めます。
4. 提出書類はA4判で統一して下さい。カバーレターに希望の職位を明記して下さい。

准教授に応募する場合

- (1) 履歴書
 - (2) 研究業績目録
 - (a) 審査を経た論文、(b) 著書・総説、(c) 紀要・その他、(d) 学会発表（国際学会のみ）に分類し、それらをさらに研究内容別に分類して年代順に並べて下さい。また応募者が第1著者あるいは主著者である論文には○印、主要論文の別刷として提出したものには◎印をつけて下さい。
 - (3) 主要論文の別刷あるいはコピー5編以内
 - (4) 研究業績の概要（2000字程度）
 - (5) 研究に対する将来の抱負（2000字程度）
 - (6) 教育実績の概要と教育に対する将来の抱負（2000字程度）
 - (7) 推薦書（健康に関する所見を含む）
- 自薦の方は意見を求めうる方2名の氏名をあげ、その連絡先を記入して下さい。
- (8) 参考資料（招待講演、依頼講演、受賞、外部資金獲得状況など）
 - (9) 研究教育等実績調書（様式は <http://www.scc.kyushu-u.ac.jp/job/job.html> からダウンロードできます）

助教に応募する場合

- (1) 履歴書
 - (2) 研究業績目録
 - (a) 審査を経た論文、(b) 著書・総説、(c) 紀要・その他、(d) 学会発表（国際学会、国内学会）に分類し、それらをさらに研究内容別に分類して年代順に並べて下さい。また応募者が第1著者あるいは主著者である論文には○印、主要論文の別刷として提出したものには◎印をつけて下さい。
 - (3) 主要論文の別刷あるいはコピー3編以内
 - (4) 研究業績の概要（1000字程度）
 - (5) 研究に対する将来の抱負（2000字程度）
 - (6) 教育に対する将来の抱負（1000字程度）
 - (7) 推薦書（健康に関する所見を含む）
- 自薦の方は意見を求めうる方2名の氏名をあげ、その連絡先を記入して下さい。
- (8) 参考資料（招待講演、依頼講演、受賞、外部資金獲得状況など）

推薦書以外は、電子ファイル（PDF形式）を保存したCD-R あるいはDVD-R も提出して下さい。

5. 応募締切 平成26年 10月31日（必着）

6. 着任予定日 平成27年 4月1日頃

7. 応募書類提出先および問合せ先

〒812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10番1号

九州大学大学院理学研究院化学部門 複合領域化学講座教員選考委員会
委員長 徳永 信

（電話：092-642-7528 E-mail：mtok@chem.kyushu-univ.jp）

応募書類を郵送の場合は「複合領域化学講座女性教員応募書類在中」と朱書し、特定記録郵便あるいは宅配便（国際交通貨物を含む）で送付してください。

8. 付記

(1) 本複合領域化学講座には教授（中野晴之、徳永信、桑野良一）、准教授（秋山良、野村和生、山中美智男）、講師（末永正彦）、助教（渡辺祥弘、濱崎昭行）が在任しており、徳永教授と協力して研究と教育に携わる方を募集します。組織については本部門ホームページ <http://www.scc.kyushu-u.ac.jp> も参照してください。

(2) 選考の最終段階において講演をお願いし、面接を行います。

(3) 九州大学理学研究院は27年度中に伊都キャンパスへの移転を予定しています。

(4) 給与等（初任給・諸手当）についての問合せは理学部等庶務掛（電話：092-642-2521）までお願いします。

(5) 九州大学では、男女共同参画社会基本法に則り、教員の選考を行います。